

開催都市のテーマ、決定経過等

	2005年	2010年	2015年	2020年
開催国・都市 〈テーマ〉	日本・愛知県 〈新しい地球創造、自然の叡智〉	中華人民共和国・上海 〈より良き都市、より良き生活〉	イタリア・ミラノ 〈地球に食料を、生命にエネルギーを〉	UAE・ドバイ 〈心をつなげて、未来を創造する〉
他の立候補国 〈テーマ〉	カナダ・カルガリー 〈人と大地との調和〉 オーストラリア・ゴールドコースト ※投票前辞退 (2002年認定博への立候補に変更)	大韓民国・麗水(ヨス) ロシア・モスクワ メキシコ・ケレタロ ポーランド・ブロツワフ	トルコ・イズミル	ロシア・エカテリンブルグ 〈グローバルマインド:グローバル化の未来と世界への影響〉 トルコ・イズミル 〈より良い世界への新たな道一すべての人々のための健康〉 ブラジル・サンパウロ 〈成長のための多様性と調和の力〉 タイ・アユタヤ ※投票前辞退 〈グローバル化の再定義、バランスのとれた人生、持続可能な生活〉
投票結果	○日本52票:カナダ27票	○4回目投票の結果、 ・中国54票:韓国34票	○イタリア86票:トルコ65票	○3回目投票の結果、 ・UAE116票:ロシア47票
備考	○来場者数2,204万人 ○会場面積173ha ○愛知博は、従来の国威発揚型から転換し、地球規模の課題解決に貢献するものとして、21世紀になって初めて開催された。	○上海博は、来場者数7,308万人で、愛知博や1970年大阪万博(6,422万人)等を上回った。 ○会場面積328ha ※落選した韓国(麗水)は、2012年に認定博を開催	○来場予定者2,000万人 ○会場面積110ha ○イタリアとしては1992年に「ジェノア国際船と海の博覧会(特別博、現在の認定博に相当)」を開催して以来となる。	○中東地域初の開催、会場規模が438haと非常に大きい。 ○来場予定者2,500万人 ※タイは、政府機関の支援に課題があるとしてBIEが候補から外すこととしたため、辞退した。